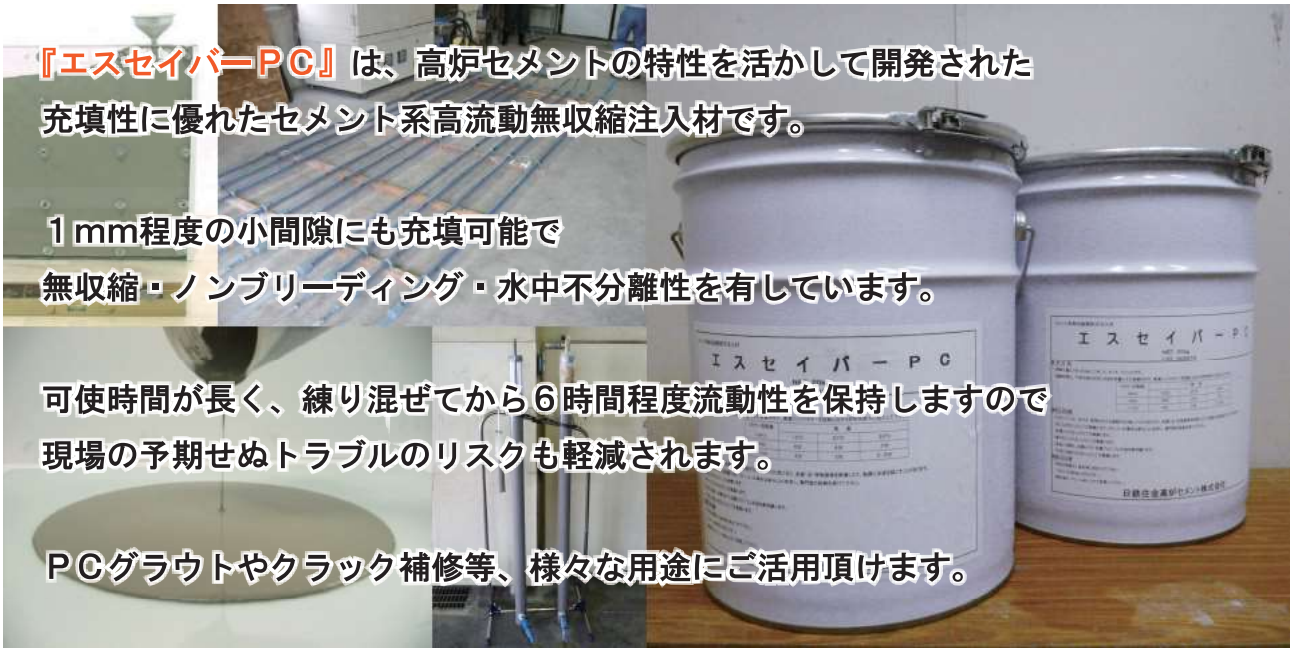
高炉セメントのパイオニア
エスセイバー®シリーズ 31

プレミックス高流動無収縮注入材

エスセイバー®PC

製品の概要



製品の特長

- **プレミックス**
  荷姿は、20kg 入り缶（または袋）です。
  製造時に１缶毎の内容量（20.0 ～ 20.4kg/ 缶）が管理されています。
- **高流動・流動保持性能**
  水平流動性・自己流動性に優れ、1mm 程度の小間隙充填が可能です。
  高炉セメントを使用しているため、流動性を６時間程度保持します。
- **不分離性・無収縮性**
  適度な粘性があり、ブリーディングが発生しません。水中不分離性も有しています。
  適度な膨張を示し、封かん（密閉）状態ならば材齢 28 日が経過しても膨張側をキープします。
- **高強度・高耐久**
  水材料比が小さいため、高強度コンクリートと同等以上の圧縮強度が得られます。
  高炉セメントを使用しているため、塩化物イオンの浸透抑制効果に優れています。
- **環境負荷**
  主原料は高炉セメントです。
  高炉セメントは炭酸ガス発生を軽減することから、グリーン調達品目に指定されています。

標準配合

	水材料比	練混ぜ水量	プレミックス材	備考
１袋当たり	31.25%	6.25kg/ 缶	20.0kg/ 缶	練上り量　約 13L
1 m^3 当たり		476kg/m^3	1523kg/m^3	1m^3 当たり　約 76 缶

※練り上がったスラリーの容積には、約１%程度の空気量が含まれる場合があります。

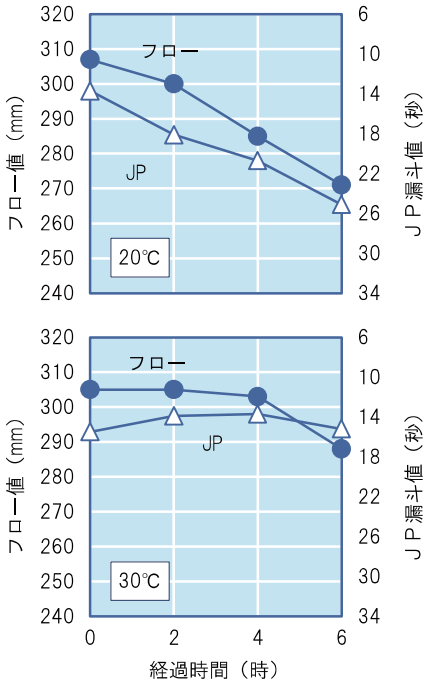
日鉄高炉セメント株式会社

エスセイバーＰＣの物性値

		20℃試験値			試験方法
練混ぜ水量（kg/ 缶）		5.8	6.25	6.7	—
水材料比（%）		29.0	31.25	33.5	—
フロー値（mm）		283	307	327	修正 JASS 法
ＪＰ漏斗値（秒）		20.1	13.7	8.9	JSCE-F531
材料分離抵抗性		ブリーディング水および形跡は認められない			JHS 419
ブリーディング率		0.0	0.0	0.0	JHS 420
体積変化率（%）		-0.22	-0.27	-0.33	JHS 420
圧縮強度（N/mm²）	7 日	46.0	42.3	38.2	JSCE-G505
	28 日	89.5	82.0	76.9	
塩化物含有量（kg/m³）		0.173	0.169	0.165	原材料の品質成績書より算出

※上記の物性値は恒温室で試験した測定例であり、性能を保証するものではありません。また改良のため予告なく変更する場合があります。

流動性の保持性能



使用上の注意

◆ＰＣグラウトとして使用する場合は、施工マニュアル（プレストレスト・コンクリート建設業協会）等を参照し、定められた適切な方法でご使用下さい。

◆練混ぜ水量は、1 缶（20kg）に対して、5.8 ～ 6.7kg（水材料比 29.0 ～ 33.5%）です。練混ぜ水には、油・塩類・有機物等を含まない清浄な水を使用して下さい。

◆練混ぜには、高速グラウトミキサまたは回転数 1000rpm 以上の高速ハンドミキサをご使用下さい。

◆適切な練混ぜ時間は、概ね 3 ～ 4 分程度です。

◆季節や現場状況等によって、練混ぜ後の流動性が変化します。ご使用の際は、事前に試験練りを行って適切な水量および練混ぜ時間を確認して下さい。

◆冬季に十分な流動性が得られない場合には、練混ぜ水に 20 ～ 30℃程度の温水を使用して練上り後のスラリー温度が 15℃以上となるように調節して下さい。

◆圧縮強度測定用の供試体は、採取直後にラップ等で密封して水分蒸発を防いで下さい。成形直後に著しい乾燥を受けると、供試体に痩せやクラックを生じる場合があります。

取扱い上の注意

・本製品を取り扱う際には、安全データシート（ＳＤＳ）をお読み下さい。
・本製品はセメントを使用しており、水と接触すると強いアルカリ性を示します。長時間皮膚に付けないよう、目や鼻や口に入れないようご注意下さい。万一入った場合は直ちによく洗浄し、症状に応じて専門医の診断を受けて下さい。
・その他ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせ下さい。

（2019 年 4 月 1 日改定）

日鉄高炉セメント株式会社

東京グループ	〒104-0033	中央区新川 1 丁目 16 番 14 号（アクロス新川ビルアネックス 1F）	☎03-3523-0947 ～ 8
名古屋グループ	〒450-0002	名古屋市中村区名駅 4 丁目 26-13（ちとせビル 8F）	☎052-485-5748
大阪グループ	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2 丁目 3 番 3 号（桜橋西ビル 9F）	☎06-6342-5880
九州グループ	〒812-0025	福岡市博多区店屋町 5 番 18 号（博多 NS ビル 2F）	☎092-283-0311
本社SL事業部	〒803-0801	北九州市小倉北区西港町 16 番地	☎093-563-5118